

私の挑戦

- 1 復興の加速化へ
- 2 少子高齢化を招き幸齢社会へ
- 3 市民の健康づくりへ
- 4 教育の充実へ
- 5 農・商・工の活性で活力ある街へ

●プロフィール 大條 一郎 (おおえだ いちろう)

昭和33年1月 兵庫県尼崎市生まれ(64歳) 【現職】文教福祉常任委員
 昭和48年4月 日本中央競馬会に入社 【元職】元伊達市監査委員
 昭和54年9月退職 【元職】元伊達市監査委員
 平成12年2月 伊達市に転居(自動車修理工芸)入社
 平成12年2月 伊達市議会議員選挙に立候補し初当選
 平成12年2月 伊達市議会議員選挙に立候補し初当選
 平成12年2月 伊達市議会議員選挙に立候補し初当選

【家族構成】妻・長男・孫4人
 【好きな言葉】「必死の一人は万軍の力」
 【好きな人物】カッパ
 【好きな食べ物】ラーメン (好きな色)ブルー
 【趣味】映画鑑賞 【愛読書】三国志

— KOMETO —
 公明党

魅力あふれる伊達市に!

みんなが住みやすく働きやすい環境をつくり、伊達市の人口増加を目指します。

1. 新たな雇用の創出と地域活性化に向けたまちづくり
産学官民連携による新たな地場産業の創出を支援し、地域の魅力・価値向上を図ります。
2. 共働き・子育て世代を支援できるまちづくり
育児保育の支援拡充など、子育てと仕事両立できる生活環境を推進します。
3. 医療・福祉の充実で心と身体が安心できるまちづくり
医療・福祉体制を整え、心身の健康を維持する相談・予防・検診・支援体制を強化します。

伊達まさふみ プロフィール
 昭和47年6月5日 伊達市梁川町生まれ
 福島県立福島高校卒業、札幌大学法学部卒業、司法書士事務所、地元一部上場企業勤務を経て、平成30年よりミツバチたみと眠りのクリニクの事務長として医療の現場に携わる。

私の挑戦

- 1 地域創生へ全力・そして復興へ
- 2 誰一人取り残さない街づくり
- 3 多様性のある参加型健康都市へ
- 4 教育の充実
- 5 農商工連携で活力ある街づくり
- 6 災害に強い街づくり

●プロフィール 池田 英世 (いけだ ひでよ)

伊達東小学校・伊達中学校(リーダー部) 【現職】産業建設常任委員副委員長
 伊達東小学校・伊達中学校(リーダー部) 【現職】産業建設常任委員副委員長
 昭和15年埼玉県東武野原町生まれ(60歳) 【現職】産業建設常任委員副委員長
 昭和15年埼玉県東武野原町生まれ(60歳) 【現職】産業建設常任委員副委員長
 昭和15年埼玉県東武野原町生まれ(60歳) 【現職】産業建設常任委員副委員長
 昭和15年埼玉県東武野原町生まれ(60歳) 【現職】産業建設常任委員副委員長

— KOMETO —
 公明党

つながり、支えあい、地域で創ろう私たちのまち。

- 住んでみたい、住んで良かった伊達市の実現
- 介護事業誘致による福祉の充実と雇用の創出
- 子育て支援を柱に魅力ある地域づくり
- ふるさと納税を活用した農業振興

「有言実行」私はやります!!

じゅん子 池田

伊達市を新たなステージへ

志と実行力を持って、4期目に挑戦!

- ★雇用の場をつくらう
- ★女性と子どもが住みよい町 (少子化対策)
- ★農業継続のための支援
- ★地元商店街の再生
- ★東北中央道を活用した観光振興、市内周遊への取組み
- ★やさしい福祉と医療のまち
- ★移住者を増やす施策の充実
- ★ふるさと納税の充実

志と実行力を持って、4期目に挑戦!

伊達まさふみ プロフィール
 昭和47年6月5日 伊達市梁川町生まれ
 福島県立福島高校卒業、札幌大学法学部卒業、司法書士事務所、地元一部上場企業勤務を経て、平成30年よりミツバチたみと眠りのクリニクの事務長として医療の現場に携わる。

「これから20年のまちづくり」

- 1 子供が大きく育つまちづくり
●伊達市版ネウボラの拡充
●地域型スポーツクラブをスタート
●ICTを活用したあたらしい放課後学習
- 2 元気な高齢者が元気に暮らし続けられるまちづくり
●過疎地域の医療をつくりなおす
●高齢者の「足」の確保
●高齢者のICT活用を応援
- 3 あたらしいにぎわいとあたらしい仕事のあるまちづくり
●産休、空き家の活用を推進、地域まるごとリノベーション
●あたらしい6次産業、農家レストランなどあたらしい仕事をつくる
●中山間地域を経営する「農村RMO」をつくる

伊達まさふみ プロフィール
 昭和47年6月5日 伊達市梁川町生まれ
 福島県立福島高校卒業、札幌大学法学部卒業、司法書士事務所、地元一部上場企業勤務を経て、平成30年よりミツバチたみと眠りのクリニクの事務長として医療の現場に携わる。

生まれ育った伊達市が好きだから

◇福島日産自動車、王子コンテナでは、事務作業のコンピューター化のためのシステム分析やプログラミングに携わる。
 ◇議員として、決算書データ処理の改善・適正化などや、所属委員会の全委員に働きかけて勉強会をしながら議員報酬等の特例に関する条例案の制定等にたずさわる。

1. みんなが安心して暮らせるまちづくり
2. 一人でも多くの人が幸せを実感できるまちづくり
3. 伝統や文化を大切に暮らすまちづくり
4. 行政の中に民間の経営手法を積極的に導入します
5. ボランティア活動の推進

半沢たかし

市民と市政をつなぐ 新しい風!!

代々受け継いだ農業を守りながら、震災後、復興および環境省に約6年間勤務し勉強させていただきました。その経験と知見を新たな伊達市の復興に生かします。

ご支持をください 佐藤しんや 後援会

一人も取り残さないSDG's(国連の持続可能な世界)の推進、伊達市の美しい自然と環境を守り引き継ぐ

佐藤しんやのワイン畑と完成したワイン「恵みの土」

佐藤しんや

働く場をつくる!

- 1 新原工業団地への新規企業誘致!
●経済産業省・県企業立地課との提携による企業誘致
●新規雇用創出による若者定住
- 2 北福島医療センターの市民病院化促進
●福島大・県医師会との提携強化による救急医療の確保
●北福島医療センターの24時間救急外来の確保

佐藤栄治プロフィール
 1963年12月生まれ(59歳)
 伊達市立北福島小学校卒業
 伊達市立北福島中学校卒業
 伊達市立北福島高等学校卒業
 東京理科大学経済学部経済学専攻卒業
 東京理科大学経済学部経済学専攻卒業
 東京理科大学経済学部経済学専攻卒業
 東京理科大学経済学部経済学専攻卒業

33歳 2期目の挑戦!

選挙カーは使いません! 貴重な税金は災害復興へ!

1期目は「防災マップの改定」「田んぼタムの導入」「伊達市奨学資金制度の改善」等に尽力し、成果をあげました。そして皆様と力を合わせて、20年以上実現しなかった「堂内地区の大型商業施設建設計画」を大きく前進させることができました。2期目は更に頑張りますので、応援よろしくお願ひします!

小嶋ひろきプロフィール
 1988年8月22日、静岡県浜松市生まれ。家庭の事情により、小学生の頃から高校を卒業するまで児童養護施設で過ごす。施設入所前には短期間の路上生活も経験する。
 2007年3月に静岡県立浜松工業高等学校を卒業し、同年4月にアイン精機(現:アイン)に入社。
 2018年1月、同社を退職。
 2018年4月、伊達市議会議員選挙で初当選。当時29歳。
 2022年3月、自由が丘産能短期大学通信教育課程を卒業。

2期目に取り組みたいこと (※一部です)

- 1 防災力の更なる強化
●安全で快適な避難所の確保に努めます。あわせて、堤防の強化や田んぼタムの発展、建築物の耐震化など、ハード面の対策を推進します。
- 2 困窮する市民に対する適切なケア
●スクールソーシャルワーカーの増員・子どもの居場所づくり推進など、支援・見守り体制を構築します。また、新たな福祉人材(CSW)の導入を目指します。
- 3 歩いて、漕いで健康都市づくり
●各種イベントの開催など、大型商業施設と連携した健康都市づくりに取り組みます。また、自転車を活用した健康都市づくりを推進します。
- 4 働く場所の確保及び働く人に対する支援
●工業団地等への企業誘致や大型商業施設の出店実現など、働く場所を確保します。また、独自の「奨学金返還支援制度」導入により、働く人を支援します。

小嶋ひろき

“愛郷無限” 生まれ育った郷土のために

決意文

伊達市は合併して十六年、未曾有の被害をもたらした東日本大震災の発生から十一年、復興へと走り続け、昨年二月十三日、そして三月十六日の福島県沖地震により、住宅や道路、橋梁、河川等に甚大な被害が生じ、市民生活の安全に深刻な影響が出ています。加えて、未だ収束が見えない新型コロナウイルス感染症対策と、市民の皆さんに耳に届き、現状を伝え、市民の命と生活を守ることを第一に生まれ育った郷土のために知恵を絞って、汗を流し一所懸命に取り組んでまいります。

5つの重点取り組み

1. 全ての人の安全 安心が保たれるまち
2. 市民の民意が反映する政治の実現
3. 若者の移住・定住の促進で人口減少対策
4. 子どもたちが地域で健全に育つ環境づくり
5. 人の和 地域の環心の輪が広がるまち

佐藤みのるプロフィール
 昭和35年5月22日 伊達市に生まれる
 昭和53年 伊達市立北福島小学校卒業
 昭和59年 伊達市立北福島中学校卒業
 昭和62年 東北大学法学部卒業
 昭和65年 東京理科大学経済学部卒業
 昭和68年 東京理科大学経済学部卒業
 昭和71年 伊達市議会議員(4期)

ワクワク伊達市! 明日が待ち遠しい元気に伊達市に!!

- 1 より一層絆を深めて ワクワクする地域づくり
地域に根ざり世代を超えて絆を深め、地域の方で活躍できる若者男女問わず、市民が元気に暮らせるまちづくり
- 2 地域の小さな声に耳を傾け 市政に届ける
地域に存在している声に耳を傾け、市民の声を届けて目に見える防犯力を高め安心安全なまちづくり
- 3 若い世代の思いや技能を生かせる地域づくり
この街に住んで良かったと感じる事が出来るよう、伊達市の各種情報をSNS等を使って発信し広めます
- 4 自然災害に負けない 防災力を持つ地域づくり
特に地域の地理的特徴等を見直し、確認しながら市政に届く地域防災意識を高め、市民の命を守るまちづくり
- 5 市議会に親近感を感じ 市民参加の議会にする
積極的に定例会の傍聴などを気軽に出来るように市民に届けていける可なり、議会終了後は議会報告会を企画していきます

横山 しげる

伊達市議会議員一般選挙

投票日

4月24日(日)

投票時間

午前7時から午後6時まで

※石田坂ノ上投票区(坂ノ上集会所)は午後5時までになります。

みんなで投票。みんなで参加。あなたの一票大切に

みんなが住みやすく働きやすい環境をつくり、伊達市の人口増加を目指します。

伊達まさふみ

みんなの力(市民・議会・市)で新しい「人の集まる街づくり」

培(つちか)った経験と知識を活かして

- 1 安全で安心な街づくり
●犯罪のない街づくりに向けて大型商業施設への防犯カメラ(地域安全ステーション)の設置検討と防犯カメラの活用など地域の推進
●災害対策として、人的ハードマップの見直しと防災ネットワークの再構築
- 2 健康でワクワクする街づくり
●「少子高齢化対策」「子育て支援」「共生社会」地域コミュニティ活動への支援強化
●地元「食文化」「文化(園芸)と伝承」心と体の健康(食がいのり)など各地域交流事業の支援強化
- 3 地域活性と健全財政の街づくり
●大規模商業施設、企業誘致等、新たな財源確保と地元産業の活性化
●財政支出の最適化と公共施設の再構築

大竹のり